

葬儀が安價に行えます

出張所で葬儀券発行

葬儀は人生の最後を飾る儀式であるから、莊重厳肅にしなければならぬが、最近の葬儀費は都民にとって少なからぬ負担となつてゐるので、都では安價で簡素厳肅に葬儀を行う方法として、「東京都民葬儀」の取扱を八月一日から二十三日で実施することになつた。

区役所から葬儀券(クローボン式)を發行し、これを利用すれば市價の約半額ですむことになつてゐる。

四千三百五十円 葬儀料一式
三千六百円 葬祭 木棺標準品一本、位牌一基、防水紙一枚、経帷巾一枚、マコモ一枚、杖、傘、珠数等一組、香袋帳、忌中紙、今葬帳一揃、袋詰二〇個、七百五十円 靈柩車送費は十料まで、七百五十円と一料を増す毎に三十円とし、普通車を使用する

都民葬儀取扱所
芝白金三光町七
奥村葬儀社
牧野屋葬儀社
芝二本横一ノ七五
遠州屋葬儀社
麻布市兵衛町二ノ一二
遠州屋芝営業所
芝田村町六ノ一九
西宮葬儀社
芝白金志田町六一
芝横新町五

東京典範株式会社
赤坂青山北町六ノ九
青山典範合資会社
赤坂青山南町三ノ三八
東京花環葬儀株式会社
芝田村町五ノ六
株式会社牧野屋葬儀社
芝田町四ノ六
吉田葬儀社 芝白金台町三ノ三
鈴木葬儀店 麻布山元町四八

「野球」

夏季野球(軟)大会

六月十日より区内五十三チームの参加を得て開始された港区夏季軟式野球大会は、國民体育大会出場を賭けて連日熱戦を展開して行われ、八月七日赤坂運動場で行われた決勝戦でクラブ「ハーバー」が3A-2で東京廣告を破つて優勝した。

C級野球(軟)大会

区長杯争奪C級軟式野球大会は、区内軟式野球連盟所属のC級チーム五十三が参加して六月五日より行われていたが、佐久間町「ペー」が7-0で新橋川勝を破つて優勝した。

職員演劇部の出勤

区役所職員有志で組織してゐる演劇部は、かねてから退勤後の時間を利用して、区内のよいこたちに對する夏のプレゼントとして、隨時各所に出動して、子供達と綠蔭の楽しいひとときをすごしてゐる。

文化講座開催

区役所文化課では、前回の人口問題に引續いて、八月十三日午後二時より港区婦人会と共同で芝兒童館において、時局問題を中心とした文化講座を開いた。当日の講師は東京新聞の論説委員長直海善三氏であつたが、特に婦人の聴講者が多く、なかなかの盛況であつた。

なお、九月は經濟問題を主とした講座を開く予定になつてゐる。

よだ室編集

第三十六号をお手元にお届けするに當つて事務都合によりながら休刊しましたが、先ずお詫申し上げます。

◇毎度のため、区民の皆様の満足されるような充実した紙面をつくり得ないことを残念に思つてゐます。

◇区の事務事業に対する御注文や建設的な御意見は、御遠慮なく「区民の声」欄を御利用下さい。廣告の掲載もお申し込に應じます。

最近の巡回場所及び予定は次の通り

八月十日 午後五時半 西久保こども会
" 十日 " 中門前こども会
" 十日 " 中門前こども会
八月二十五日以降の予定
麻布地区 二ヶ所
赤坂地区 二ヶ所



区議会の

常任委員会

去る七月に別項掲載の新しい常任委員の顔ぶれが決つて、区議会の新陣容が整つたが、この常任委員会の性質や、昭和二十二年に新しく区議会にこの制度が設けられて以來過去二年有余にわたつて果して来た大きな役割については、案外区民の間に知られてゐないやうである。

行政の分化と専門化の傾向の著しい地方公共団体の現状においては、事件の審査及び事務の調査に万全を期し、区議会の能率的な運営を確保するために、常任委員会のような常時に調査や審査する機関の設置が必要であるが、当区においても例で区議会に常任委員の部門が設けられて、それぞれの部門において活動して、その委員会の職務は区の事務の調査、予算その議案ならびに陳情を審査するのであるが、その審査に當つては重要なものについては、公聴会を開いて

發行所 港區 港區 港區
東京 芝公園 芝公園
芝公園 芝公園 芝公園

港 區 役 所
總務部 總務課 明
佐藤 長谷川 要之助
電話 芝 2906

印刷所 東京 都 港 區 港 區
芝公園 芝公園 芝公園
ファースト印刷社
電話 芝 1764

區議會定例会

第四回定例会は、七月二十九日午後四時に開会されたが、当日の出席議員は三十七名で欠席は二名であつた。

開会へは、頭取区に關する一般質問に入り、窪田、大塚、久嶋各議員より次々と質問を、これに對して中西助役、小川教育部長、根岸赤坂支所長、

常任委員会と分担事項

三回、衛生三回(七月まで)
經濟八回、教育一四回、復興八回、財政五回(一月より)となつてゐる。

各常任委員会と分担事項
總務委員会 区條例規則の制定改廢及び他の委員会に属しない事項
財政委員会 財政に關する事項
自治権拡充委員会 自治権拡充に關する事項
厚生委員会 厚生に關する事項
經濟委員会 經濟に關する事項
教育委員会 教育文化に關する事項

川田土木課長より答弁して質問を終り、途中多少のほらんはあつたが、左の議事日程を全部終了して午後五時五十分閉会した。

日程第一 昭和二十四年五月及六月例月出納監査報告
日程第二 (報告)各常任委員長及委員更迭について
日程第三 議案第三十二号 東京都港区手数料條例中改正について(可決)

8月30日に

臨時區議會
本年第二回目の區議會臨時會は左の通り八月二十二日付の告示で招集された。

港區告示第二〇号
八月三十日左記について昭和二十四年第二回東京都港區議會臨時會を招集する

昭和二十四年八月三十日
東京都港區長 矢田 直三

新民生委員 十五名委嘱

かねて欠員中の民生委員の補充につき進捗中のところ、このほど厚生省より左記諸氏に委嘱の命令があつたので、八月二日港區役所において傳達式を行つた

芝地区
藤本 正明 杉森増太郎
福馬 忠子 西尾 よし
山本専太郎 山根亀次郎
麻布地区
小島万之助 石井、キミ
藤原 泰 的場 仁雅
太田 貢一 柴山 禪龍
徳峯 文枝 小塩 次郎
赤坂地区
井上 嘉六

東京都港區紋章及び港區歌の制定について(可決)
日程第九 議案第三十七号 前東京都港區長退職手当贈呈について(可決)
日程第十 議案第三十八号 前東京都港區議會書記退職手当贈呈について(可決)
日程第十一 議案第三十九号 昭和二十四年度東京都港區歳入歳出追加予算(可決)

港区の紋章と区歌制定さる

港区建設記念事業として懸賞募集した港区の紋章と区歌は、既報の通り当選作品の発表があつたが、このたびこの一等入選作を正式に港区の紋章、港区の区歌として制定することになり、去る七月の定例区議会で議決の上七月三十日に告示された。

紋章は麻布、赤坂、芝の三ツ

を一九とした象徴として平仮名の「み」を資料として、高尚、單純で近代感覚をもち力ある内容のものである。

区歌は港区が東京の中心地区であり、また経済文化の中心でもあり、東京港の主要部を占め風光明媚、名所旧蹟に富んだ平和の樂土で再建日本の主軸であることを表現したものである。

昭和三十四年七月三十日
東京都港區長 矢田 直三

港 区 紋 章



港區告示第一〇二號

東京都港區議会の議決を経て東京都港區紋章を左の通り定める。

昭和二十四年七月三十日
東京都港區長 矢田 直三

円を描く。「み」はこの円内に正しく嵌ること。

(三) (二) によつて描かれた円の半径を五分分し中心より二分分点Oをよぎることによつて BC DE FH I の格子ができる。この中に接円をもつて「み」の双方の円が出来る。これを図の如くつないで仕上げる。

庭球大会 港區B級軟式庭球大会は八月十三日午後一時浜松町恩賜公園コートにおいて、六十四名三十二組参加のもとに開催されたが、成績次の通り。

1. 戸塚橋本組(電波廳)
2. 笹沼船山組(東京ガス)
3. 石井小林組(間組)
4. 佐藤橋本組

3
賑はしき出船入船
幸ひを世界と預つ
新らしき日本のかどで
健やけし 望みもすがし、
あゝ、港区はよみがへる
世紀の故郷。

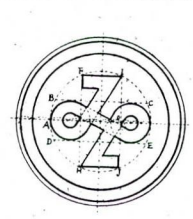
海に!! 山に!! 港区の夏季施設

区内小学校児童生徒の休位向上を目的として、港区では参加希望校を募集して夏季養護学園を開設した。

『海』沼津市我入道海岸にある区立臨海学園で入園日は二泊三日の間規則正しい日課によつて生活し、海に親んでゐる。九月三日閉園の



予定
『山』箱根の連山に囲まれた仙石原のニコノ高原学園に開設、園児達は山に親みながら三泊四日の山の生活を樂んでいる。閉園は八月二十七日の予定



紋章製図法
(一) 所要の円を描いて、その中心をよぎる垂直垂直直線により円を五分分する。外円は五分分したのより五分の一狭く仕上げこれを模様の中の基準とする。
(二) 次に三等分点Aをよぎる

港 区 歌

港區告示第一〇二號

東京都港區議会の議決を経て東京都港區歌を左の通り定める。

昭和二十四年七月三十日
東京都港區長 矢田 直三

光澄む海を抱き
見はるかす緑の丘に
ゆかりある歴史を探みて
ゆび育つちからぞ笑まし、
あゝ、港区は美はしき
平和の樂土。

新任委員の顔ぶれ

- ◎委員長 ○理事
総務常任委員(七名)
◎齊藤 慶雄 ○富田 貴造
佐野 進 荻野 勝司
丸山 湊 鈴木 泉
河村 末松
- 財政常任委員(六名)
◎村上 ヒデ ○河野 喜亮
窪田 みつ 奈良岡 一
宮下 千春 杉山 千藏
自治権拡充常任委員(三名)
◎佐野 進 ○小寺 爲吉
◎宮下 千春 ○杉山 千藏
橋本正太郎 水野健三郎
井上 正彦 勝又 勘作
村上 ヒデ 横沢喜一郎
吉田 芳雄 稻垣幸太郎
齊藤 慶雄
- 厚生常任委員(六名)
◎横沢喜一郎 ○小林幸之助
宇賀神金四郎 高雄徳龍
大塚 憲 小島 人
- 経済常任委員(六名)
◎稻垣幸太郎 ○中西祐三郎
久嶋 五郎 鈴木清一郎
笠原 傳治 齊藤保太郎
- 教育常任委員(七名)
◎勝又 勘作 ○吉田 芳雄

申込について

米軍民事務部から貸與された「ナトコ」映写機は、区内各文化団体からの申込で、むし暑い真夏の夜を引続いて活躍しているが、区役所(支所)の文化係では九月の申込を左の要領で受付けている。

使用期間 九月十六日から三十日まで
使用フィルム C.I.E
フィルム三、四巻程度
経 費 無料(但し映写機の運搬は申込団体の負担)漫画その他を使用する場合は一巻につき二五〇円を要する

緑蔭子供藝能大会のお知らせ

ながい夏休みを緑蔭子供会の期間として、区内小学校や各子供会では、自主的に子供早起会、自習会、児童文庫の開設、紙芝居や人形劇の会、映画会等に多彩な行事を展開しているが、区の文化係でも紙芝居や幻灯機、児童巡回文庫の貸出し、映画会の開催、移動文化班(区職員の人形劇研究会)の出動等によつて応援しておる。

なお、この期間中の最後の行事として緑蔭子供藝能大会が左の通り開催されるから、区内子供会は奮つて参加されたとき 九月四日午後一時 ばしよ 芝兒童館

白金保育園開く

白金民生館内に設置準備中であつた白金保育園は、この程設備が完了したので、園児の募集を行い、去る八月十九日に身体検査の結果二十六名の入園児を決定、二十三日に開園式を挙行、翌二十四日より事業を開始した

港音頭

七月二十一日に新橋駅前でもふたを開けた港區歌と港音頭は、その後も続々と区内各所で開かれ、シャ、シャンと打つ拍手も軽く子供も大人も一諸になつて歌に踊りに打ち興じているが、現在までの開催回数は区で判明している分だけでも十七ヶ所、延日数六十一日間である

相撲大会 国民体育大会出場港區予選をかためた第三



井上 正彦 木内幸三郎
宮下 千春 鈴木 泉
久保 清一